

本県選抜は試合開始直後の1分に、FKからMF鶴田がヘッドで合わせて先制。21分には主将のFW長谷川がフリーキックを直接ゴールにこり込んで2点目を入れた。その後、東京に1点返されたものの、後半の60分に、鶴田がこの日2点目を挙げて東京を突き放した。

本県選抜が快勝

大阪と2年連続決勝

全日本女子ユースサッカー

第8回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権

大会(日本サッカー協会主催)は27日、決勝トーナメ

ント

ント準決勝2試合を、磐田市の磐田スポーツ交流の里ゆめりあで行つた。大会2

快勝。3年連続の決勝進出

連覇を狙う本県選抜は東京都選抜と対戦し、3-1で

△得点者: 鶴田2、長谷川1
静岡3-1(2-1) 東京
大坂1-0 宮城

組織力発揮

会心の勝利

【東京都選抜】4-4-2
林詩藤原田恵里海田
小佐島松池大原木永小嶋8349
川芹高杉西江瀬鶴桑長
▽交代(静岡)原谷原
▽交代(静岡)原北原
▽東京選抜】3-5-2
原木龍(松田)荒川嶋
▽東京選抜】3-5-2
原木龍(松田)荒川嶋

○:「予定通り、普段通りの試合ができた」。強豪・東京都選抜に会心の勝利を収め、田村幸司監督の表情も自然と緩んだ。優れた個人技を持つ選手を何人も擁する相手だったが、ディフェンスの組織力で勝り、得点も先制、中押し、

○:「予定通り、普段通りの試合ができた」とチームの成績ぶりに手応えを感じている様子。自身もFKで見事に得点を挙げ、決勝戦に弾みをつけた。「(決勝は)絶対に勝つ」と気合を入れる。主将の長谷川は「試合をするにつれてだんだんよくなってきた」とチームの成長ぶりに手応えを感じている。

田村監督は「このチームでもう1試合、(大会の)最後まで試合できるのがうれしい。ディフェンディングチャンピオンとしてきちんと戦いたい」と、決勝へ気持ちを切り替えていた。

初先発の鶴田

絶好調2得点

○:今大会初先発の鶴田が2得点の大活躍。試合開始直後にDF杉山のFKに頭で合わせ先制。後半の2点目は、相手の反撃を受けて苦しい時間帯。FW高塚、MF桑原とつないだボールを、ゴール前に詰めて押し込んだ。「調子が良かつたので」と起用した田村監督の采配が的中した。

静岡高の1年生。先輩たちに囲まれてのプレーだったので、「何が何でもチームのために貢献したかった」というひたむきさが結果につながった。

ディフェンスでもよく機



静岡一東京 前半1分、フリーキックを頭で合わせ先制ゴールを決める静岡の鶴田(右)

—ゆめりあ多目的グラウンド

を決めた。